

# PRESS RELEASE

宮城大学  
MIYAGI UNIVERSITYNTT  
ExCパートナー

報道機関 各位

公立大学法人 宮城大学 大和キャンパス事務局  
企画・入試課 企画・広報グループ (担当: 小野寺)  
宮城県黒川郡大和町学苑 1-1 TEL.022-377-8746

## AI アバターと対話しながら保健指導を学ぶ — 保健師課程学生の実践力向上を目指した新たな教育教材を開発 —

宮城大学看護学群・地域看護学領域および基礎看護学領域は、株式会社 NTT ExC パートナーと共同で、「医療系人材育成のための AI アバターを用いた革新的教育教材の開発と評価」をテーマとする共同研究（代表：江角伸吾教授）を開始しました。その第 1 弾として、保健師課程の学生が AI アバターとの対話を通して、保健指導を実践的に学習できる教材「看護師・保健師コミュニケーションプラクティス AI 特定保健指導」を開発しました。

本教材は、特定保健指導における積極的支援を想定した対話型シミュレーション教材です。AI アバターには、年齢、生活習慣、健康状態、仕事や家庭の状況、健康に対する認識、行動変容への準備性など、対象者としてのプロフィールが設定されています。学生は AI アバターを「模擬対象者」として、対象者の生活や思いを引き出すための質問、健康情報の提供、実行可能な行動目標の検討など、実際の保健指導を想定した対話を行います。学生の働きかけによって AI アバターの反応や対話の展開が変化するため、一問一答型の学習ではなく、対象者の反応を踏まえながら対応を考える実践的な学習が可能です。

### 本教材の 3 つの特徴

#### 1. AI アバターを「保健指導対象者」として活用

AI に知識や正解を尋ねるのではなく、AI アバターを保健指導を受ける対象者として活用します。

#### 2. 異なるアプローチを繰り返し試すことが可能

同じ事例に何度でも取り組み、質問の仕方や説明方法を変えながら試行錯誤することができます。

#### 3. 学生一人ひとりの実践機会を拡充

限られた授業時間や人的資源の中でも繰り返し練習でき、講義や対面演習を補完する新たな学習環境を提供します。

保健指導では、疾病予防や健康づくりに関する知識だけでなく、対象者の生活背景や価値観を理解し、本人が主体的に健康行動を選択できるよう支援する実践力が求められます。一方、ロールプレイや模擬対象者を活用した演習には、授業時間や人的資源などの制約があります。本教材では、宮城大学が有する保健医療分野の教育・実践に関する知見と、株式会社 NTT ExC パートナーが有する AI アバター技術を組み合わせることで、学生が自分のペースで繰り返し実践できる学習環境の構築を目指しています。

今後は、本教材を活用した教育プログラムを実施し、特定保健指導に関する知識、学習者の自信、学習意欲、教材のユーザビリティや受容性などを評価し、教育効果を科学的に検証します。また、第 2 弾として、基礎看護学領域における患者との意図的コミュニケーションを題材とした教材の開発を進めており、2026 年 11 月のリリースを予定しています。

# PRESS RELEASE

宮城大学  
MIYAGI UNIVERSITYNTT  
ExCパートナー

## 本取り組みについて

|                    |                                                                             |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 教材名称               | 看護師・保健師コミュニケーションプラクティス AI                                                   |
| 共同研究               | 医療系人材育成のための AI アバターを用いた革新的教育教材の開発と評価                                        |
| 共同研究機関             | 宮城大学、株式会社 NTT ExC パートナー                                                     |
| 対象                 | 看護学生、保健師課程学生 等                                                              |
| 研究期間               | 2026 年 3 月 1 日～ 2029 年 3 月 31 日                                             |
| 研究内容に関する<br>お問い合わせ | 宮城大学 看護学群 地域看護学領域 教授 江角伸吾<br>TEL : 022-377-8234 / E-mail : esumis@myu.ac.jp |

## 【共同記者発表会 実施概要】

|     |                                                                                                                           |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 時 | 2026 年 9 月 8 日 (火) 16:00-17:00                                                                                            |
| 会 場 | 宮城大学大和キャンパス交流棟 2 階 PLUS ULTRA-(981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1)<br>※交流棟 2 階入り口よりご入場いただけます。                                    |
| 内 容 | ・開会<br>・挨拶 (宮城大学学長 佐々木啓一、株式会社 NTT ExC パートナー 代表取締役社長 梶原全裕)<br>・説明・質疑応答 (宮城大学教授 江角伸吾ほか、NTT ExC パートナー 吉野和則)<br>※閉会后写真撮影を行います |

## 本リリースに関するお問い合わせ先

宮城大学 企画・入試課 企画・広報グループ / 電話: 022-377-8217 メール: kouhou@myu.ac.jp